

## 第3章 施策展開の基本方針

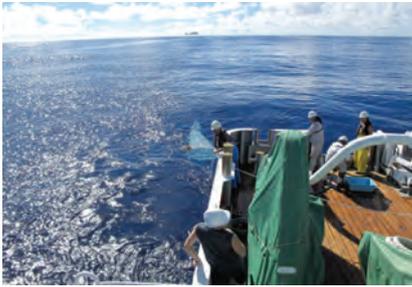
水産業は、漁業者などが水産資源を漁獲し鮮魚や加工品として流通・消費させる産業であるとともに、多面的機能を発揮し社会に貢献しています。

そこで、東京の水産業の現状と課題を踏まえ、持続可能な水産業の実現に向けて効果的な施策展開を図っていくために、「資源」、「経営」、「流通・消費」、「多面的機能」の視点毎に基本方針を定め、施策を実行していきます。

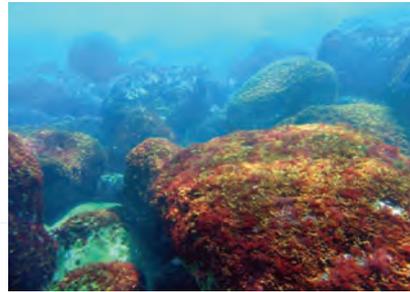
# 施策展開の基本方針

## 【資源】 持続可能な水産業を支える水産資源管理の推進

- 水産資源の再生産力を最大限に引き出す資源管理型漁業の推進
- 乱獲や漁場でのトラブルの無い秩序ある海の利用を推進
- 科学的知見を活用した水産資源の生息環境の改善
- 水産資源の健全な生育に必要な魚病の発生とまん延の防止



調査指導船による資源調査  
(ネットによる稚魚採集)



生産力の高い漁場造成  
(つきいそ)

## 【経営】 安定した水産業経営を実現する経営基盤の強化

- 安定した漁家経営の実現
- 漁業生産力の維持に必要な不可欠な担い手の積極的な確保・育成
- 漁家を支える漁業協同組合の経営基盤強化
- 遡上数が増加している江戸前アユを上流域で有効に活用



担い手の育成  
(ロープワーク研修)



中下流に滞留する江戸前アユ  
(多摩川)

### 【流通・消費】水産加工の振興と他産業連携を強化した東京産水産物の消費拡大

- 低・未利用水産資源を活用した水産加工の振興
- 東京産水産物の効果的なPRと他産業と連携した消費拡大
- 東京産水産物の安全・安心対策の着実な実施



期待される漁協女性部の加工  
(ムロアジのミンチ製造)



漁協女性部による出前授業  
(地魚さばきの実演)

### 【多面的機能】水産業の多面的機能の発揮による都民生活への貢献

- 環境保全機能などの発揮による都民生活への貢献
- 災害へ備えた漁村づくり



都民と生産者の交流  
(漁業体験)



海洋生物と環境の学習  
(お台場海浜公園)

